

事業番号	010103	事業改善シート（令和3年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
		実施期間	S31 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・二度と事故を起こさないという決意のもと、更なる安全対策に努め、消防防災ヘリコプターを運用し、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時の救助活動を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 ・消防の職務、知識を認識させるため、到達目標を設定し、その実現に向けて教育を行うとともに、消防に関する技術の習熟と体力練成を図り、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。	
	【これまでの取組】 ・山岳・山間過疎地を多く抱えているため、救急・救助の需要が多く、また、林野火災への対応等のためヘリコプターを活用した消防防災活動は欠くことができない。 ・消防防災ヘリコプター事故を受けて設置された消防防災航空体制のあり方検討会の議論を踏まえ、消防防災航空体制の再構築に向けて安全対策に取り組むとともに、新たに導入した機体により安全を最優先にしながら消防防災活動の再開を目指す。 ・複雑多様化、大規模化する災害等に対応し、地域住民の安全安心を確保するため、常に消防学校における教育訓練を見直し、県内の消防力の向上を図る必要がある。 ・消防本部等から派遣教官、講師を招聘し、実践的・専門的な研修を実施し、さらに充実させる必要がある。	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	課 題 ・消防防災ヘリコプターの安全運航体制の確立 ・大規模災害等に対する教育訓練の検討	今後の方向性 ・操縦士及び整備士を確保及び養成しながら、消防防災ヘリコプターの安全運航に取り組む ・更なる教育内容の充実と技術の向上を図り、消防の教育訓練機関としての役割を引き続き担っていく

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	・消防防災航空センター運営事業の事業費確定による減額
--------------------	-----------------------------------

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)						
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度		
1	消防防災ヘリコプターの無事故運航(事故件数)	0件	0件	→ 0件	→ 0件		予 算 額	0	586,559	3,226,777	322,580	
2	消防学校受講者数	1,379人	1,174人	▽ 600人	▽ 1,200人			補正予算			-120,938	-360
3								合計(A)	586,559	3,105,839	322,220	
4								うち一般財源	485,298	442,845	314,665	
5								決算額(B)	536,831	2,824,082		
								職員数(人)	16.0	17.0	17.0	
成果指標設定理由	・二度と事故を起こさないという決意のもとに、更なる安全対策に取り組み、新機体導入後も引き続き安全な運航を行うため ・消防の教育訓練は県の責務であり、県内の消防力及び防災力の向上のために消防学校における教育訓練を計画どおりに実施するため											

事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
-----	---------------	----	-------	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		1	消防防災航空センター運営事業				
						補正予算	-360
計	419,765			計	2,956,664	計	256,949
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	消防防災航空センターの管理・運営	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・新機体による消防防災活動の実施 ・操縦士・整備士の確保及び養成 ・隊員の安全確保対策（安全運航会議及び第三者評価の実施）

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		2	消防学校運営事業				
						補正予算	
計	160,857			計	149,175	計	65,271
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	消防学校の管理・運営	直接	・消防学校での消防職員及び消防団員等に対する教育訓練